

別図

内装表示マークの表示該当防火対象物及び表示位置（例）

凡例： 可燃性合成樹脂使用部分を示す。★ 内装表示マークを示す（扉開放時に隠れない位置）。

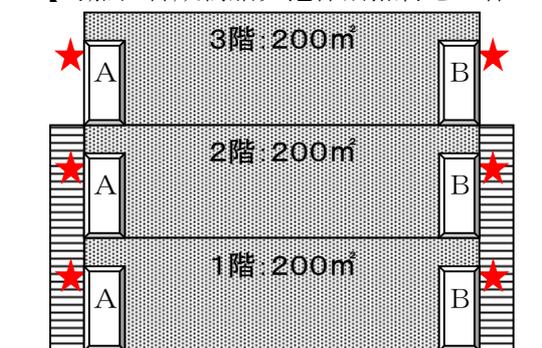
 扉（出入口）を示す。  階段を示す。

【可燃性合成樹脂発泡体断熱材を全体に使用している場合】



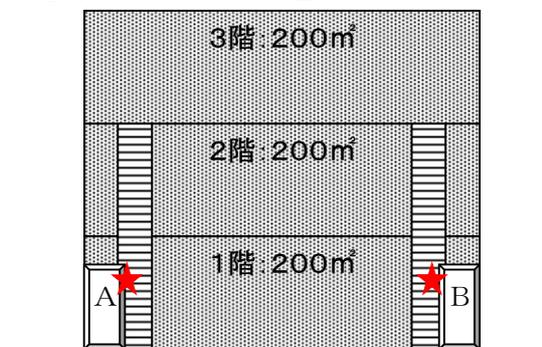
・ 出入口 A 及び B に表示
($550 \text{ m}^2 \geq 500 \text{ m}^2 = \text{該当}$)

【可燃性合成樹脂発泡体断熱材を全体に使用している場合（屋外階段）】



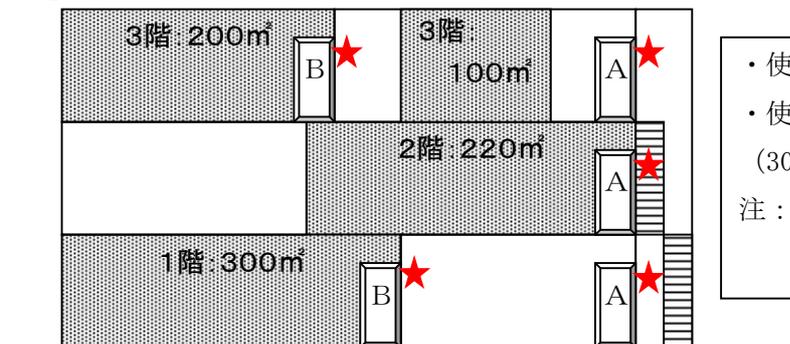
・ 各階の出入口 A 及び B に表示
($200 \text{ m}^2 \times 3 \geq 500 \text{ m}^2 = \text{該当}$)

【可燃性合成樹脂発泡体断熱材を全体に使用している場合（屋内階段）】



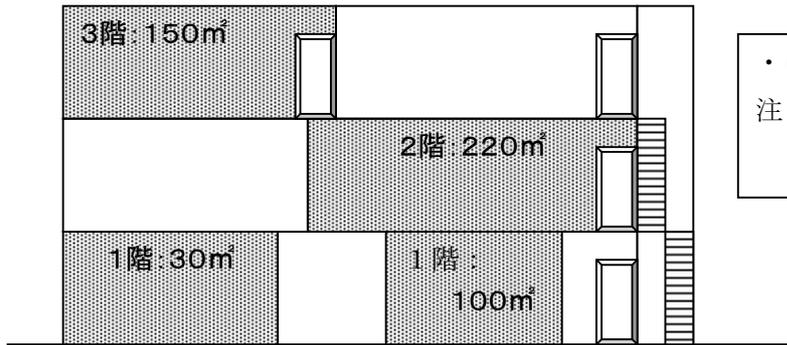
・ 避難階の出入口 A 及び B に表示
($200 \text{ m}^2 \times 3 \geq 500 \text{ m}^2 = \text{該当}$)

【可燃性合成樹脂発泡体断熱材を部分的に使用している場合（屋内階段）】



・ 使用部分の存する階の出入口 A に表示
・ 使用部分の出入口 B に掲出等
($300 \text{ m}^2 + 220 \text{ m}^2 + 200 \text{ m}^2 \geq 500 \text{ m}^2 = \text{該当}$)
注：3階 100㎡は 150㎡未満の部分のため合計に含まない。

【可燃性合成樹脂発泡体断熱材を部分的に使用している場合（表示必要なし）】



・ (150 m² + 220 m² < 500 m² = 非該当)

注：1階 100 m²及び1階 30 m²は 150 m²未満の部分のため合計に含まない。